

鶴翼

～東経130°からの挑戦～

佐賀県立唐津東高等学校・佐賀県立唐津東中学校 学校通信〔総務部発行〕



3月1日(金) 清々しい青空の下、高校第68回卒業証書授与式が行われ、214名の卒業生たちが学び舎を巣立っていきました。

清水耕三校長からは、「校歌と、すばらしい仲間をいつまでも忘れずに」と式辞が述べられました。現生徒会長の柴田昊輝さんの送辞に答え、吉田ももかさんが卒業生を代表して堂々と答辞を読み上げ、これからの時代の中で力強く未来を切り拓いていく決意を述べました。

音楽部の生演奏と拍手の中、卒業生たちはそれぞれの思いを胸に、会場を後にしました。鶴城生たちの健康と活躍をお祈りします！

新たなステージへ！中・高卒業式

3月15日(金)、中学校の16回目の卒業証書授与式が挙行されました。

1人ずつ担任の呼名に元気に返事をした後、校長先生の手から直接証書を受け取りました。

現生徒会長の富田翔太郎さんの送辞に対して、卒業生代表の堤凜々杏さんは「別れの寂しさを糧にし、未来に向かって邁進していきたい」と述べました。最後に在校生が「旅立ちの日に」を力強く歌い、卒業生は保護者や在校生の方を向き、思いを込めて「友～旅立ちの時～」を美しいハーモニーで歌い上げました。

卒業生たちは、9年間の義務教育を終え、決意を新たにしたような表情で会場を出て行きました。



心に染みわたるような卒業生の合唱。

高校1・2年 総合的な探究発表会

→ 発表をする高
校一年生。随所に
工夫が見られた。

2月22日(木)、高校1、2年生が1年間の探究活動の成果を発表する会が、それぞれの学年で実施されました。高校1年生は唐津市と連携して「地域探究」を行ってきており、この日は、唐津市からも参観していただきました。この活動を通して、地域や社会への関心が深まったようです。



2年生は「学問探究」を実施。



唐津市職員の方のアドバイスもいただいた

SAGA2024 国スポ 中学生がのぼり旗を制作！

来年度は、「SAGA2024 国スポ・全障スポ」が県内各地で開催されます。従来は「国民体育大会」と呼ばれたこの大会は、今回を機に、「国民スポーツ大会」と名称が変わります。数十年に一度の大きなイベントを応援しようと、本校の中学生たちが、各都道府県の特徴や



「佐賀県さばれ！」

名産品を調べて、応援ののぼり旗を制作しました。お披露目された作品はどれもカラフルで楽しくデザインされており、通りかかった生徒たちは、立ち止まって見入っていました。

皆の力でぜひ成功させたいですね！



R6 鶴祭祭に向けて始動！！ 体育大会は4月25日



1年生のリーダー選出の様子。(2月21日)

来年度は国スポが佐賀県で開催されることもあり、鶴城祭の体育大会が4月25日(木)に実施されることが決定しています。すでにリーダーが決定し、2年生を中心に準備が進められています！例年と異なる時期の開催とあって戸惑いもありますが、生徒たちは知恵を絞ってこれまで以上の素晴らしい大会にしようと張り切っています！